

## 第 8 章

### 労働委員会活性化に向けた取組



## 第8章 労働委員会活性化に向けた取組

近年、雇用形態の多様化による非正規雇用労働者の割合の増大や、労働者に長時間労働等の過酷な労働を強いるブラック企業の社会問題化等により、労働を取り巻く環境は大きく変化しており、その中で生じる労使紛争もより複雑化、多様化している。

また、ハラスメントの無い社会の実現に向けて、令和2年に労働総合施策推進法が改正され、令和4年4月からは中小企業にもパワーハラスメント防止対策の措置が義務づけられており、労働を取り巻く環境は大きく変化している。

こうした中で、労働委員会が労使紛争の未然防止や早期、円満な解決のためにその役割をより一層発揮できるよう、労働委員会活性化に向けた取組を行った。

### 1 広報・周知活動

(1) 電話、来所等による労働相談の窓口を周知するため、労働相談専用のホームページ等により広報した。

また、広報用のチラシを県内全ての市町村に配付し周知を図った。

(2) 「労働困りごと現地相談会」を10月、11月に計4回、「労働困りごと委員相談会」を9月に1回実施するとともに、開催についてホームページ等により広報した。

(3) 労働委員会の取組や労働関係法令の知識を X(旧 Twitter)により、広く情報発信した。

(4) 中央労働委員会と都道府県労働委員会において毎年10月に行われている「個別労働関係紛争処理制度」周知月間に合わせて、労働委員会の取組周知を目的としたパネル展示を、県立図書館及び県庁舎で開催した。



(左から県立図書館、県庁舎の展示の様子)

## 2 委員の資質向上に関する取組～研修会の開催～

委員の資質向上に資するため、総会の開催に合わせ研修会を実施し、講師(委員又は外部講師)による講演や諸会議の議題の検討を行った。

[講師による講演実績]

| 年月日      | 演 題                             | 講 師   |
|----------|---------------------------------|---|
| R5.1.24  | 民事訴訟法の基本                        | 吉田 佳世子 委員<br>(公益委員)   |
| R5.2.28  | 法務省の人権擁護機関の取組み                  | 福島地方法務局<br>人権擁護課長 内山 宏明 氏   |
| R5.3.28  | 山形大学不当労働行為救済命令取消訴訟における最高裁判決について | 山形県労働委員会<br>会長 山上 朗 氏   |
| R5.5.23  | ファシリテーションの基礎的な知識                | 桜の聖母短期大学<br>講師 後藤 真 氏   |
| R5.6.27  | 伝えることの大切さ、伝わることの素晴らしさ           | フリーアナウンサー<br>大和田 新 氏  |
| R5.8.22  | 電気事業の現状について                     | 大槻 光政 委員<br>(労働者委員)   |
| R5.10.24 | 「スマートシティ会津若松」の取組とビジョン           | 会津若松市企画調整課<br>スマートシティ推進室<br>主幹 二瓶 敏郎 氏  |
| R5.10.24 | 働きやすい環境作りについて                   | 会津オリンパス株式会社<br>代表取締役社長 松岡 賢二 氏<br>人事総務部部長 木村 圭 氏<br>人事総務部 EHS グループ課長<br>渡部 雅子 氏 |
| R5.12.19 | 駅弁と地元食材                         | 小林 文紀 委員<br>(使用者委員)   |

### 3 労働紛争の未然防止に関する取組～ワークルール出前講座の実施～

就職前の大学生、高校生などを対象に、労使紛争の未然防止を図るため労働に関する基本的な知識（ワークルール）を講義するワークルール出前講座を実施した。

#### (1) 開催実績

|    | 学校名          | 年月日        | 講師                   | 受講者数        |
|----|--------------|------------|----------------------|-------------|
| 1  | 県立須賀川創英館高等学校 | R5. 1. 12  | 菅野 恵 委員<br>(労働者委員)   | 74名         |
| 2  | テクノアカデミー浜    | R5. 1. 18  | 大越 香代子 委員<br>(労働者委員) | 38名         |
| 3  | 県立勿来高等学校     | R5. 1. 20  | 板橋 正治 委員<br>(使用者委員)  | 26名         |
| 4  | 県立耶麻農業高等学校   | R5. 1. 31  | 穴澤 耕二 委員<br>(使用者委員)  | 28名         |
| 5  | 福島少年鑑別所      | R5. 2. 20  | 事務局職員                | 1名          |
| 6  | テクノアカデミー会津   | R5. 5. 19  | 穴澤 耕二 委員<br>(使用者委員)  | 31名         |
| 7  | 福島大学         | R5. 6. 19  | 吉高神 明 委員<br>(公益委員)   | 20名         |
| 8  | 県立あさか開成高等学校  | R5. 6. 21  | 小林 文紀 委員<br>(使用者委員)  | 11名         |
| 9  | 福島少年鑑別所      | R5. 9. 1   | 荒川 聡 委員<br>(労働者委員)   | 1名          |
| 10 | 福島少年鑑別所      | R5. 11. 2  | 黒川 明彦 委員<br>(使用者委員)  | 1名          |
| 11 | 県立二本松実業高等学校  | R5. 11. 9  | 高原 英二 委員<br>(労働者委員)  | 78名         |
| 12 | 福島東稜高等学校     | R5. 11. 15 | 二瓶 優子 委員<br>(公益委員)   | 187名        |
| 13 | 県立ふくしま新世高等学校 | R5. 11. 15 | 菅野 恵 委員<br>(労働者委員)   | 10名         |
| 14 | 福島学院大学       | R5. 11. 29 | 大槻 光政 委員<br>(労働者委員)  | 18名         |
| 15 | 福島学院大学       | R5. 12. 6  | 大越 香代子 委員<br>(労働者委員) | 49名         |
| 16 | 県立会津西陵高等学校   | R5. 12. 18 | 吉田 佳世子 委員<br>(公益委員)  | 84名         |
|    |              |            | 計                    | <b>657名</b> |

ワークルール出前講座の実施状況

|       | 高 校    | 専門学校 | 大 学  | その他 | 合 計    |
|-------|--------|------|------|-----|--------|
| 平成27年 | 7      | 3    | 3    | 1   | 14     |
|       | 1,196名 | 163名 | 89名  | 76名 | 1,524名 |
| 平成28年 | 7      | 3    | 3    | 1   | 14     |
|       | 876名   | 132名 | 283名 | 80名 | 1,371名 |
| 平成29年 | 12     | 3    | 4    | 0   | 19     |
|       | 1,472名 | 151名 | 392名 | 0名  | 2,015名 |
| 平成30年 | 14     | 3    | 2    | 0   | 19     |
|       | 1,375名 | 117名 | 58名  | 0名  | 1,550名 |
| 令和元年  | 13     | 2    | 2    | 0   | 17     |
|       | 779名   | 91名  | 123名 | 0名  | 993名   |
| 令和2年  | 11     | 2    | 0    | 0   | 13     |
|       | 817名   | 65名  | 0名   | 0名  | 882名   |
| 令和3年  | 4      | 2    | 2    | 0   | 8      |
|       | 327名   | 71名  | 70名  | 0名  | 468名   |
| 令和4年  | 9      | 2    | 3    | 2   | 16     |
|       | 735名   | 59名  | 85名  | 2名  | 881名   |
| 令和5年  | 8      | 2    | 3    | 3   | 16     |
|       | 498名   | 69名  | 87名  | 3名  | 657名   |

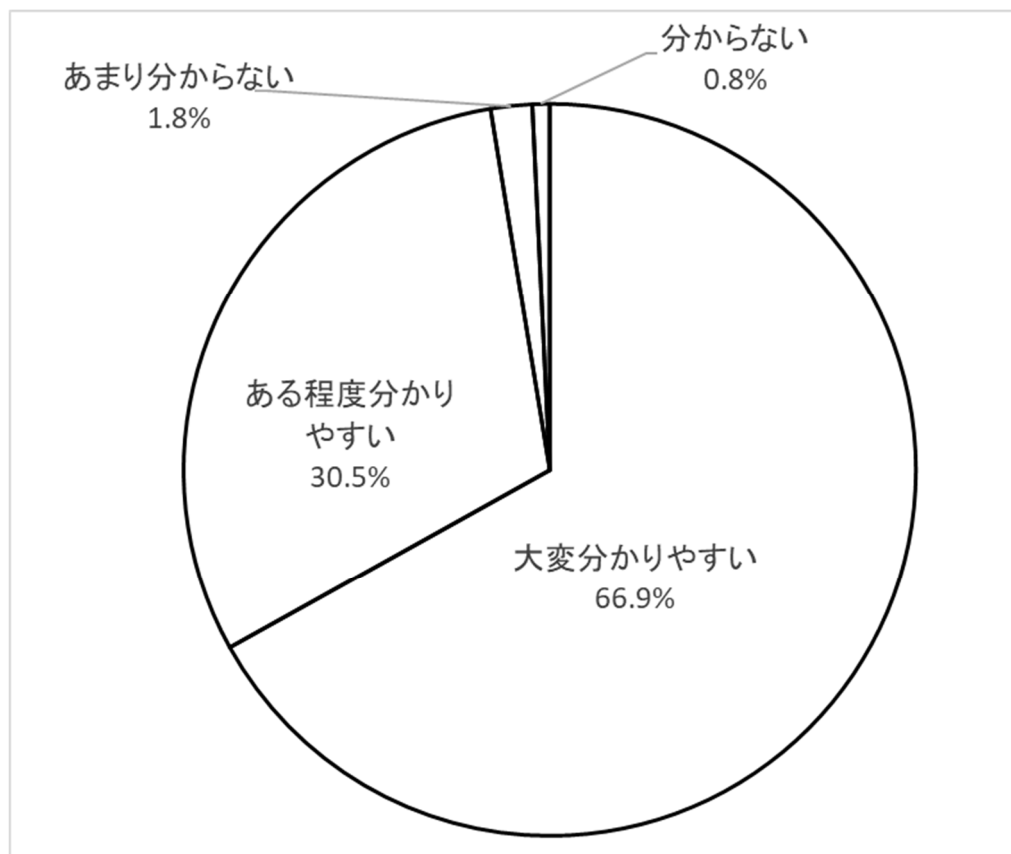
(注) 表中上段が実施回数、下段が受講者数となっている。

(2) アンケート結果

受講者アンケートでは、「大変わかりやすかった」が 66.9%、「ある程度わかりやすかった」が 30.5%と合わせて 97.4%となっており、高い評価を得ている。

受講者からは、「雇用される立場になった時に使える制度が多かったので、自分が社会人になることに対する不安が少し減りました。」「働き始めて「おかしいな。」と感じたら気軽に相談できる場所があると実感できました。」「ワークルールを知ることは自分を守ることにつながることがわかった。」「これからバイトのことで職場と話そうと思っていたので、ワークルールについて知ることができてよかった。」などの感想が寄せられた。

[アンケート結果]



(注) 上記グラフは、令和5年の全受講者数 657 名のうち回答があった 656 名における回答の割合を表す。

[ワークルール出前講座の様子]



県立須賀川創英館高等学校  
(R5.1.12 講師：菅野 恵 委員)



テクノアカデミー浜  
(R5.1.18 講師：大越 香代子 委員)



テクノアカデミー会津  
(R5.5.19 講師：穴澤 耕二 委員)



県立あさか開成高等学校  
(R5.6.21 講師：小林 文紀 委員)



#### 4 労働紛争の未然防止に関する取組～ハラスメント防止出前講座の実施～

労使紛争の未然防止を図るため、労働者・使用者の団体などを対象に、ハラスメントの基本的な知識やハラスメントが起きた際の対応等について講義する「ハラスメント防止出前講座」を令和5年9月末より新たに立ち上げた。

##### (1) 開催実績

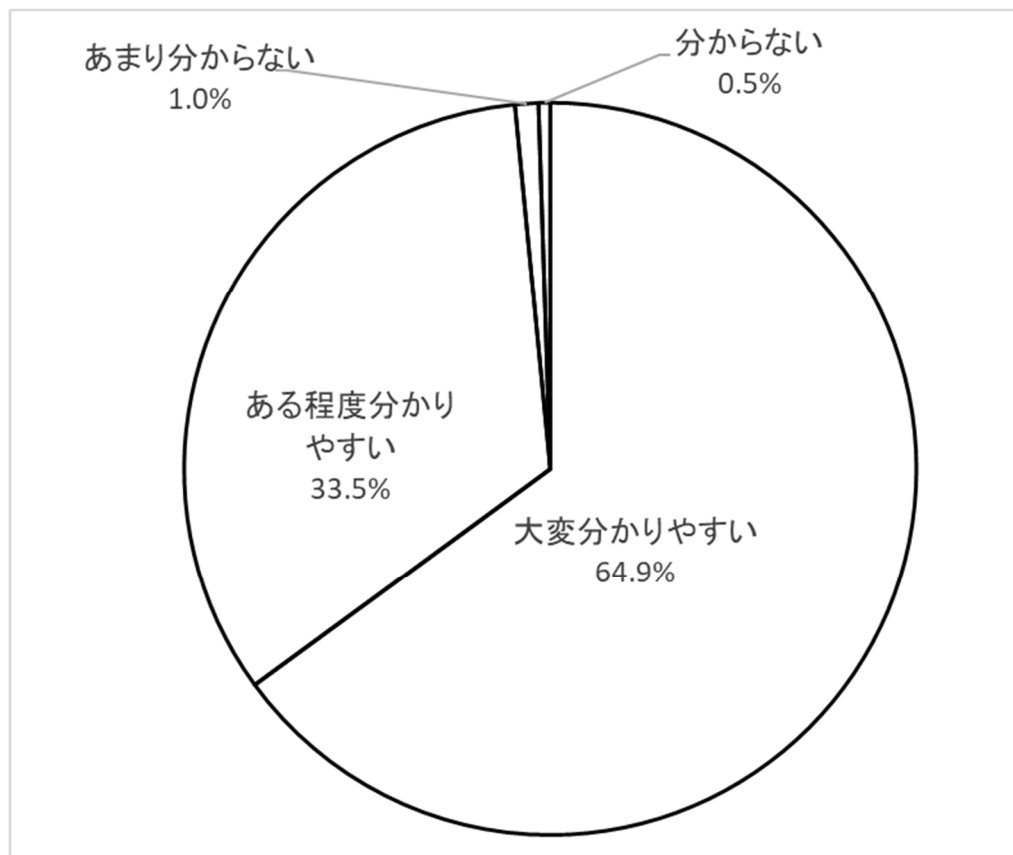
|   | 団体名  | 年月日        | 講師                  | 受講者数        |
|---|--|------------|---------------------|-------------|
| 1 | 株式会社朝日ラバー                                  | R5. 11. 10 | 石山 純恵 委員<br>(使用者委員) | 159名        |
| 2 | 日本労働組合総連合会<br>福島県連合会 (連合福島)<br>組織センター委員会   | R5. 11. 29 | 高原 英二 委員<br>(労働者委員) | 20名         |
| 3 | 福島県土地改良事業団体連合会<br>いわき支部<br>(水土里ネット福島いわき支部) | R5. 11. 30 | 吉高神 明 委員<br>(公益委員)  | 22名         |
| 4 | 私鉄福島交通労働組合                                 | R5. 12. 2  | 駒田 晋一 会長<br>(公益委員)  | 28名         |
|   |  |            | 計                   | <b>229名</b> |

(2) アンケート結果

受講者アンケートでは、「大変わかりやすかった」が 64.9%、「ある程度わかりやすかった」が 33.5%と合わせて 98.4%となっており、高い評価を得ている。

受講者からは、「講師の具体的な経験をもとに説明していたのでとてもわかりやすかった。」「パワハラと指導の違いは非常に難しい部分。相手のことを思いながら接していかなければならないと感じた。」「怒りや感情に任せての発言・指導はしないよう、注意したいと思います。」などの感想が寄せられた。

[アンケート結果]

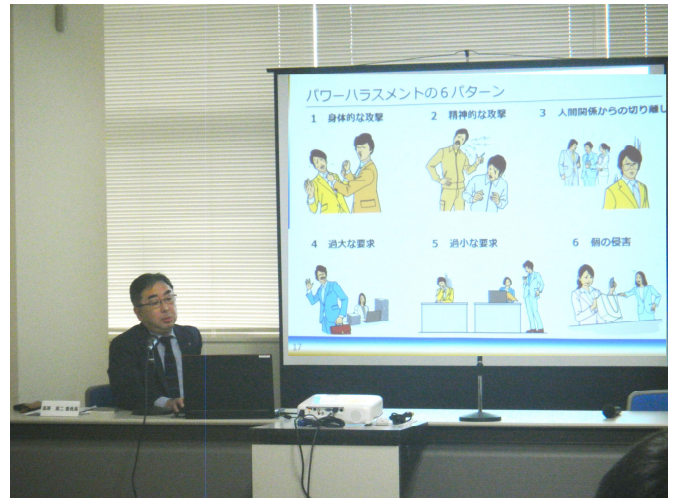


(注) 上記グラフは、令和5年の全受講者数 229 名のうち回答があった 194 名における回答の割合を表す。

[ハラスメント防止出前講座の様子]



株式会社朝日ラバー  
(R5.11.10 講師：石山 純恵 委員)



連合福島 組織センター委員会  
(R5.11.29 講師：高原 英二 委員)



水土里ネット福島いわき支部  
(R5.11.30 講師：吉高神 明 委員)



私鉄福島交通労働組合  
(R5.12.2 講師：駒田 晋一 会長)

